

◎ 聴解問題スクリプト

Track 22

13番 男子学生と女子学生が、コーヒーの効果について話しています。この女子学生の話から考えると、眠気を覚ましてテストを受けるには、どんな飲み方がいいですか。

男子学生：あー、さっきコーヒーを飲んだのに、眠気がとれないよ。

女子学生：どのくらい前に飲んだの？

男子学生：うーん、30分くらい前かな。

女子学生：あ、もしかして、アイスコーヒーを飲んだんじゃない？

男子学生：うん、そうだけど、なんで？

女子学生：確かにコーヒーに含まれるカフェインは眠気をとるんだけど、その効果が現れるまでの時間って、コーヒーの温度によって違うって、前に授業で聞いたよ。

男子学生：え、そうなの？

女子学生：うん。ホットコーヒーだと30分くらいだけど、アイスコーヒーだと1時間以上かかるんだって。冷たいと胃のはたらきが悪くなって、カフェインを吸収しにくくなるからね。

男子学生：そうなんだ。

この女子学生の話から考えると、眠気を覚ましてテストを受けるには、どんな飲み方がいいですか。

1. テストの直前に、温かいコーヒーを飲む。
2. テストの30分前に、温かいコーヒーを飲む。
3. テストの直前に、冷たいコーヒーを飲む。
4. テストの30分前に、冷たいコーヒーを飲む。

Track 23

14番 先生が、大学の機能について話しています。この先生は、大学はどんなところであるべきだと言っていますか。

近年、大学のあり方をめぐって、さまざまな提言が出されています。その中に、大学は、社会に出たときにすぐに役立つことを教えたほうが良いという考えがあります。大学卒業後、ほとんどの人が就職して社会人になるのに、大学で直接仕事の役に立たないことばかりやっているのは現状に合わないということですね。けれども、私は、基礎的な教養を身につけ、知的な考え方や行動ができる人材を育てることこそ、大学のやるべきことだと思います。大学が、今、社会から求められることばかりやっていたら、社会から要請がなくなった途端、大学の存在の意味がなくなってしまうのではないのでしょうか。

この先生は、大学はどんなところであるべきだと言っていますか。

1. 専門性の高い学問を教えるところ
2. 教養や知性をもった人間を育てるところ
3. 社会的要請の高い分野を教えるところ
4. 仕事ですぐに役立つ技術を学ばせるところ

Track 24

15番 男子学生と女子学生が、スイカという果物について話しています。この男子学生の話によると、スイカの実に水分が豊富に含まれていることは、スイカにとってどんな利点がありますか。

男子学生：ねえ、スイカの出産地って、アフリカ中部の砂漠地帯だって知ってた？

女子学生：えー、知らなかった。あんなに水分が多いのに、砂漠が原産なの？

男子学生：いや、砂漠だから、だよ。

女子学生：あ、もしかして種を乾燥から守るためとか？

男子学生：僕もそう思ってたんだけど、スイカの実に甘い水分がたっぷり含まれているのは、鳥や動物においしく食べてもらうためなんだって。

女子学生：え、実を食べられちゃってもいいの？

男子学生：うん。そうやって、中の種をいろいろな所に広めてもらうんだ。

女子学生：ああ、そういうことか。

この男子学生の話によると、スイカの実に水分が豊富に含まれていることは、スイカにとってどんな利点がありますか。

1. 鳥や動物のえさになり、種を運んでもらえる。
2. 実を成長させるための栄養分になる。
3. 雨が降らないときも枯れずに育つ。
4. 中の種が砂漠の乾燥から保護される。

Track 25

16番 先生が授業で、読書について話しています。この先生は、本を読むことにはどんな意味があると言っていますか。

本を読み慣れない人の中には、すぐには理解できないような難しい内容を扱ったものを避けて、わかりやすく簡単なものばかりを選ぶ人がいます。でも、それは残念なことです。人間の生き方にかかわるような深いテーマを扱った本は、読んですぐに理解できるとは限りません。筆者が生きた時代背景も、現代とは異なる場合もあるでしょう。理解できないような内容に出合ったときは、筆者がどうしてそう書いたのか、筆者の意図について深く考えてみてください。答えの決まっていないものについてあれこれ考えるということは、無駄に思えるかもしれませんが、実は、そこにこそ、本を読む意味があるんです。

この先生は、本を読むことにはどんな意味があると言っていますか。

1. 難しい言葉や表現が身につく。
2. 昔の文化を知ることができる。
3. 考える機会を持つことができる。
4. 疑問に思っていたことの答えが得られる。

Track 26

17番 先生が、フクロウという鳥について話しています。この先生は、フクロウが森の博士と呼ばれているのは、どうしてだと考えていますか。

フクロウという鳥は夜行性で、暗闇の中で正確に獲物を捕らえることができます。それは、耳が左右で向きと位置が異なっていて、獲物までの距離を正確に把握することができるからです。また、一般的な鳥類と異なり、目が顔の正面についているため、物を立体的に見ることができる視野が非常に広がっています。フクロウは昔から「知恵の象徴」とか「森の博士」とか呼ばれてきましたが、鳥の中で特別に賢いということではなく、大きな目が顔の真ん中に二つ並んでいる風貌が、人と同じような知性を感じさせることが、その理由だと考えられます。

この先生は、フクロウが森の博士と呼ばれているのは、どうしてだと考えていますか。

1. 目が顔の正面についていて、人間の顔に似ているから
2. 優れた耳で、獲物までの距離を正確に測ることができるから
3. 森の様子をよく知っていて、獲物を捕まえるのが上手だから
4. 発達した脳を持ち、鳥の中でも特に知能が高いから

18番 女子学生と男子学生が、「カーシェアリング」という仕組みについて話しています。
この男子学生は、カーシェアリングのどんな点が優れていると言っていますか。

女子学生：ねえ、「カーシェアリング」って何のこと？

男子学生：ああ、それはあらかじめ会員になった人が、自動車を共有していつでも使えるサービスのことだよ。

女子学生：ふうん。じゃあ、お金を払って車を借りる「レンタカー」とは、どう違うの？
会員登録するかどうかということ？

男子学生：いや、それだけじゃなくて、レンタカーだと借りられる時間はだいたい半日からだけど、カーシェアリングは、15分とか短い時間だけでも借りられるんだ。

女子学生：へえ。それだけ？

男子学生：いや、そもそも、何を目的にしているかが大きく違うと思うよ。

女子学生：目的？ レンタカーもカーシェアリングも、車を維持するための負担を減らすっていうのは同じじゃない？

男子学生：うん。でも、カーシェアリングには、自動車を共有することで社会全体の車の台数を少なくして、空気の汚染を防ごうっていう目的もあるんだ。僕はこの発想がすばらしいと思うな。

女子学生：ふうん。なるほどね。

この男子学生は、カーシェアリングのどんな点が優れていると言っていますか。

1. 会員だけが利用できる点
2. 車にかかる費用を減らせる点
3. 長い時間借りられる点
4. 環境に配慮している点

Track 28

19番 先生が、経営学の授業で話しています。この先生は、組織において在宅勤務の形で働く場合に重要になってきているのは、どのようなことだと言っていますか。

自分で会社を起こして仕事をする場合、自分で責任を持って判断をする能力が極めて重要です。では、組織の中で仕事をする場合はどんなことが必要なのでしょう。よく言われるのは、協調性や、リーダーシップなどですね。しかし、近年、組織全体が情報ネットワークでつながったことで、会社に出社しないで、自宅で仕事をする在宅勤務という形も生まれています。このような状況においては、個人の責任が問われる業務が増えてきました。つまり、会社を経営する場合に必要な、自立的な判断力が、組織の中で仕事をする場合にも同じように重要になってきていると言えるでしょう。

この先生は、組織において在宅勤務の形で働く場合に重要になってきているのは、どのようなことだと言っていますか。

1. 自分で責任を持って判断をすること
2. リーダーシップを発揮して仕事をする事
3. 情報ネットワークを使いこなすこと
4. 周囲と協調性を持って仕事をする事

Track 29

20番 女子学生と男子学生が、打ち合わせの時間について話しています。この男子学生は、このあとまず何をしますか。

女子学生：今度のグループ発表のことなんだけど、みんな下調べは終わったかな？

男子学生：うん、終わったんじゃない？

女子学生：じゃ、明日打ち合わせしない？ お昼休みとか。ほかのみんなの都合はどうか？

男子学生：あ、僕、明日のお昼は、先生の研究室に行くことになってるんだ。レポートのことで。

女子学生：あ、そう。

男子学生：でも、ほかの人の都合がいいなら、僕抜きでやってよ。ほかの人には、これから僕が都合を聞いてみるから。

女子学生：でも…。

男子学生：僕の調べた内容はまとめてあるから、誰かに渡しとくよ。もう発表まで時間ないし、打ち合わせは早いほうがいいよ。

女子学生：そう？ じゃ、そうしようかな。

この男子学生は、このあとまず何をしますか。

1. 先生の研究室に行く。
2. グループ発表の打ち合わせをする。
3. グループのほかのメンバーに連絡する。
4. 調べた内容をまとめる。

Track 30

21番 先生が、ごみと環境の問題について話しています。この先生は、ごみの問題を解決するために、何が一番大切だと言っていますか。

みなさんは、プラスチックの容器に入った食べ物を買ったり、ペットボトルのジュースやお茶を飲んだりしますね。こうしたプラスチックの包装は、軽くて便利ですし、リサイクルすることもできます。リサイクルは、ごみ問題の対策の一つではありますが、リサイクルをすればするほど、エネルギーが使われたり、二酸化炭素が排出されたりしますから、実は環境に負荷を与えることになるのです。結局、ごみの発生源となる行動自体を抑えること、つまり使い捨て製品や、過剰包装の製品の購入を減らすことが、問題の解決にはもっとも重要なのです。

この先生は、ごみの問題を解決するために、何が一番大切だと言っていますか。

1. ごみ処理の効率をさらに上げること
2. リサイクルをさらに進めること
3. ごみ処理費用を消費者が負担すること
4. ごみを増やすようなものを買わないこと

Track 31

22番 先生が、文学の授業で、文学作品の読み方について話しています。この先生は、チョウという虫が、ある文学作品にほとんど出てこない理由について、どう考えられると言っていますか。

みなさんは、チョウにどんなイメージをもっていますか。春を感じさせる虫とか、きれいでかわいらしい虫というイメージが多いのではないのでしょうか。ところが、「万葉集」という日本の古い時代の文学作品を読むと、ほかの虫や動物、鳥などの名前はいろいろ登場するのに、「チョウ」という名前がほとんど出てきません。これは、その時代の日本にチョウが存在しなかったということなのでしょう。実は、文学作品には、その時代のすべての動物や虫が登場するとは限りません。文学作品には表現しようとする作品独自の世界があるので、その世界と結びつけられた動物や虫だけが、作品に登場するのです。このように、文学は、事実を写しただけのものではなく、それを残した人々の意識を現在に伝えるものなのです。

この先生は、チョウという虫が、ある文学作品にほとんど出てこない理由について、どう考えられると言っていますか。

1. チョウは、その時代の日本にいなかった。
2. チョウは、その文学作品を表現するのに適した素材ではなかった。
3. チョウは、その文学作品では別の名前と呼ばれていた。
4. チョウは、その時代の人々によくない虫と意識されていた。

Track 32

23番 先生と女子学生が、社会調査について話しています。この先生が、女子学生に別の調査方法を考えるように言っているのは、どうしてですか。

先生：社会調査演習の調査方法は決まりましたか。

女子学生：はい。小さい子どもがいる家庭を対象に、朝食についてアンケートを行おうと思っています。

先生：そうですか。でも、そういうアンケート調査は、社会的正義の影響を受けるので、注意が必要です。

女子学生：社会的正義の影響、ですか？

先生：社会的によくないと思われることだと、本当のことを答えない傾向があるんです。だから、朝食をきちんと食べていない、なんて答えは、出てこないかもしれませんよ。

女子学生：そんな影響があるんですか。

先生：ええ。だから、そういう影響が出にくい調査方法を考えたほうがいいんじゃないでしょうか。

この先生が、女子学生に別の調査方法を考えるように言っているのは、どうしてですか。

1. アンケート調査では、調査に時間がかかりすぎるから
2. アンケート調査では、調査を行う人の先入観が入るから
3. アンケート調査では、子どもに答えてもらうのが難しいから
4. アンケート調査では、正直に答えてもらえないことがあるから

Track 33

24番 先生が、ペンギンの泳ぎ方について話しています。この先生は、ペンギンと速く泳ぐ魚に共通することは何だと言っていますか。

みなさんは、南極や北極などにすむペンギンという鳥を知っていますか。ペンギンは鳥ですが、水中をかなりのスピードで泳ぎます。ペンギンの体の形が、速く泳ぐ魚と同じように、水の抵抗を受けにくい流線型で、水中を速く進むのに適しているからです。しかし、ペンギンと魚の泳ぎを比べてみると、いろいろな違いがあることがわかります。例えば、泳ぐときに、ペンギンは翼を使いますが、魚は、体を左右に振るようして前へ進みます。これは魚の背中の骨が柔らかいので、できることなのです。これに対して鳥の背中の骨は固くて曲がりにくい構造になっています。そこで、ペンギンは、翼を使って前に進みます。そういう意味では、「泳ぐ」というより「飛ぶ」動きに近い泳ぎ方だと言えるでしょう。

この先生は、ペンギンと速く泳ぐ魚に共通することは何だと言っていますか。

1. 水の抵抗が少ない体の形
2. 泳ぐのに適した背骨の構造
3. 体を左右に振る泳ぎ方
4. 飛ぶ動きに近い泳ぎ方

Track 34

25番 先生が、現代アートについて話しています。この先生は、現代アートの面白さはどんなことだと言っていますか。

現代アートの魅力にはいろいろなものがありますが、私は既存の評価にとらわれず自由に楽しめる点が一番の魅力だと思います。例えば、100年前、200年前の作家の作品の場合、研究者や評論家が、その時代の世相や作家の人生なども合わせて分析し、作品の評価がある程度定まっているために、鑑賞する側が純粋に楽しむ余地があまり残されていません。それに対して現代アートは、鑑賞する側が自分の好きなように作品を解釈し、その価値や将来性などを自分で想像することができます。最近、現代アートの人気が高まっているのは、こうした面白さにあるのではないかと、私は思います。

この先生は、現代アートの面白さはどんなことだと言っていますか。

1. 現代の世相を反映していること
2. 専門的な研究がしやすいこと
3. 既存の評価と比較できること
4. 鑑賞者が自由に解釈できること

Track 35

26番 先生が、水道の水を節約するために、雨水を利用する方法について話しています。この先生は、どのような方法が効果的だと言っていますか。

水道水を上手に節約するためには、水道水の使用量の中でも多くの割合を占めるものに注目し、その部分に雨水を使うことが効果的だと考えられます。例えば、一般家庭では、植木の水やり、車を洗うときの水、火事が起こったときの備えやトイレで流す水などが挙げられます。中でもトイレの水は、水道水の使用量のうち4分の1程度を占めています。トイレで使う水は、飲み水などのように口に入るものではありませんので、それほどきれいである必要はありませんね。ここを雨水にすれば、水道水の使用量をかなり節約できるだろうと考えられるわけです。

この先生は、どのような方法が効果的だと言っていますか。

1. 家の中で使う水をすべて雨水に切り替える方法
2. 雨水をきれいにして飲めるようにする方法
3. 家の中は水道水、家の外は雨水、と使い分ける方法
4. 使用量が多く、水質を問わないものに雨水を使う方法

Track 36

27番 先生が、新しいことを始めるときに大切なことについて話しています。この先生が説明する「バックキャストイング」と呼ばれる方法を会社で使う場合、どのような例が考えられますか。

何か新しいことを始めようとするときには、まず「ビジョン」を持つことが大切です。ビジョンというのは、未来像とか理想像のことです。このビジョンをつくるのには、二つの方法があります。一つは、フォアキャストイングと呼ばれる方法で、「現状がこうだから、将来はこうなるだろう」というように、現状をもとに、先のことを予想してビジョンをつくるやり方です。もう一つ、バックキャストイングと呼ばれる方法では、逆に、「将来どうなりたいか」というビジョンを先につくります。そして、そこから現状を振り返り、その間をどうやって埋めていくのかを考えることが、バックキャストイングでは重要なのです。

この先生が説明する「バックキャストイング」と呼ばれる方法を会社で使う場合、どのような例が考えられますか。

1. 来年販売する商品は、今の在庫がなくなってから決める。
2. 来年の売上目標を立て、今からすべきことを考える。
3. 今年売れなかった商品を、来年は販売中止にする。
4. 今年の売上高から、来年の売上目標を設定する。